

◆ News Release ◆

株式会社阪急交通社

阪急交通社グループ 旅行概況(4月分)について

2024年4月の旅行取扱実績について、下記のとおりお知らせします。

株式会社阪急交通社

(単位:千円)

区分	取扱高	前年 同月取扱高	前年 同月比	2019年 同月取扱高	2019年 同月比
海外旅行	8,976,162	3,155,947	284.4%	15,523,589	57.8%
国内旅行	15,410,872	13,556,567	113.7%	15,057,505	102.3%
訪日旅行	1,505,563	830,529	181.3%	800,136	188.2%
合計	25,892,597	17,543,043	147.6%	31,381,230	82.5%

【概況】

4月の営業概況は、総取扱額 258 億 9,259 万 7 千円、前年同月比 147.6%、2019 年同月比では 82.5%となりました。

海外旅行は、4月の出国日本人数が 2019 年比 53.3%と前月から 9.9 ポイントの低下となり、厳しい環境が続いています。こうした中、当社では円安、燃油高の影響が比較的軽微なトルコやエジプト、アジアの募集告知を強化しました。その結果、トルコが 2019 年同月比を上回ったほか、エジプト、ベトナムが同比較で 9 割まで回復しました。海外旅行全体では、2019 年同月比で 57.8%となり上昇基調にはあるものの、本格的な回復には至りませんでした。

国内旅行は、景気が緩やかな回復傾向にあり、需要は堅調です。こうした中、当社ではテレビと新聞を連動させた募集告知を積極的に行ったほか、全国的に季節を捉えた商品群を拡充しました。その結果、会津・大内宿や長野・高遠の桜を鑑賞するツアー、春の淡路島を訪れる日帰りツアーが伸長しました。また、今年は4年に一度のうるう年にあたる四国お遍路の逆打ちツアーが前年同月比の1.5倍と大きく上回ったほか、東海、九州が1.2倍となりました。

全体で、前年同月比113.7%、2019年同月比では102.3%となり好調に推移しました。

株式会社阪急阪神ビジネストラベル

(単位:千円)

区 分	取扱高	前年 同月取扱高	前年 同月比	2019年 同月取扱高	2019年 同月比
海外旅行	2,598,808	2,369,973	109.7%	3,561,121	73.0%
国内旅行	140,525	166,649	84.3%	224,680	62.5%
訪日旅行	20,605	9,228	223.3%	13,874	148.5%
合 計	2,759,939	2,545,851	108.4%	3,799,677	72.6%

【概況】

4月の営業概況は、総取扱額27億5,993万9千円、前年同月比108.4%、2019年同月比では72.6%となりました。

海外旅行は、業務渡航および企画旅行の取扱いが増加しました。前年同月比109.7%、2019年同月比では73.0%となり、堅調に回復が進んでいます。

国内旅行は、企画旅行の取扱いは増加したものの出張需要が鈍化し、前年同月比84.3%、2019年同月比では62.5%となりました。

グループ2社合計取扱額

株式会社阪急交通社、株式会社阪急阪神ビジネストラベル

(単位:千円)

区 分	取扱高	前年 同月取扱高	前年 同月比	2019年 同月取扱高	2019年 同月比
海外旅行	11,216,234	5,465,274	205.2%	19,071,765	58.8%
国内旅行	15,520,594	13,685,318	113.4%	15,182,187	102.2%
訪日旅行	1,526,168	839,757	181.7%	814,010	187.5%
合 計	28,262,996	19,990,350	141.4%	35,067,962	80.6%

※グループ内取引を相殺したものです。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社阪急交通社 広報部

〒105-0004 東京都港区新橋3-3-9 TEL:03-6745-7333 / FAX:03-6745-7351

〒530-0001 大阪市北区梅田2-5-25 TEL:06-4795-5711 / FAX:06-4795-5724